

協同的な学びの場面を仕組む



やってみよう！

ある家族が下の図のような住まいに住んでいる。この家族の住空間の使い方を考えてみよう。

①僕は、父・母・妹（小学生）と僕の4人家族である。今度、僕の一家は、新しい家に住む
 になった。どのように部屋を使ったらよいと思うか。生活に必要な家具なども書き込みなが
 ら、考えてみよう。



《部屋の使い方》

例：居間一家族—テレビを見たり、
だんらんに使ったりする。
（注）（置）—機、妹—先
机、なを置い、下子供部屋にする
（注）（置）—父、母—もうの汗
盆、父の部屋にお、毎事に、
机をおく。

《そのように考えた理由》

[illegible]

②僕たちが新しい家に住み始めてから一年後のことである。
一人暮らしをしていたおばあちゃんが、僕たちと一緒に住むことになった。僕たち一家は、部屋
の使い方をもう一度考えることにした。どのよう部屋を使ったらよいと思うか。おばあちゃん
の生活に必要な家具なども書き込みながら考えてみよう。



《部屋の使い方》

洋室(8畳)-僕、妹
洋室(6.5畳)-父、母
和室-おはあかん

《そのように考えた理由》

床の間に、ほふくを置く。
真ん中に、木几を置く。押入
れにふとんを入れる。
1個人の部屋



ふりかえろう！

年 4 組 10 番 氏名

 4人家族は、洋室の広さや居間
その電灯が1つあるのは置いてす
の7-8畳。おは赤ちゃんが入るも
室を住みやすいように置くので
8畳です。

☆妹の年齢は、6年生、僕は中学1年生
として、自分たちと重ねて考えられる
設定にした。

☆友達はどうな風に考えたのか、お互いの考えを聞き合い、互いの理由を伝え合い、考えを深められるようにした。

洋間 6. 5 畳と種収納スペースに着目して、父母 2 人だからと根拠にした生徒。

祖母の年齢のことや動線を
考え、玄間やトイレに近い
洋室を選んだ生徒もいた。

☆②妹の年齢は、一年後中学一年生、僕は中学二年生として、自分たちと重ねて考えられる設定にした。祖母は、「父方の祖母なのか」質問が出た。父方の祖母という想定にし、祖母の年齢は生徒たちの祖母の年齢を聞きながら想定した。

☆②では、『就寝分離』について扱った。



やってみよう!

ある家族が下の図のような住まいに住んでいる。この家族の住空間の使い方を考えてみよう。

①僕は、父・母・妹（小学生）と僕の4人家族である。今度、僕の一家は、新しい家に住むことになった。どのように部屋を使ったらよいと思うか。生活に必要な家具なども書き込みながら考えてみよう。



《部屋の使い方》

例：居間一家族—テレビを見たり、だんらんに使ったりする。

洋室⑧—僕—個人の部屋—ベッド、机、勉強机

洋室—妹—個人の部屋—ベッド、机、勉強机

洋室—父・母—個人の部屋—机、椅子

洋室—家族—家族共有—テレビ、ソファ

《そのように考えた理由》

個人の部屋をそれぞれで自分の好きなことができるようにした。居間など家族共有の場所も作り関係をよくする。

②僕たちが新しい家に住み始めてから一年後のことである。一人暮らしをしていたおばあちゃんが、僕たちと一緒に住むことになった。僕たち一家は、部屋の使い方をもう一度考えることにした。どのように部屋を使ったらよいと思うか。おばあちゃんの生活に必要な家具なども書き込みながら考えてみよう。



《部屋の使い方》

和室—おばあちゃん—机

洋室—客間—机—いす

押入れ—しまふとん

《そのように考えた理由》

おばあちゃんの部屋を和室にし、客間がなくなってしまうので、食事室と居間を客間にした。

p 59で、空間の名称を学習することで、家族の共有の場所の必要性に着目した生徒。

友の考えを聞くことで、新しい見方・考え方に出会った生徒。

☆小学校で既習した通風・喚気・採光について、根拠にしている生徒がいないかも、意識しながら机間支援をした。



ふりかえろう!

1年 4組 1番 氏名

家とは大切なもので私たちがくらし、くちでなくてはならないものだということが分かった。また、住空間の使い方を考えてここに記入は、おばあちゃんなど考えることからまたのよかった。自分も新しい家に住むようになった時、お考えするようにしたいです。

先生から



C 衣生活・住生活の自立

学習ノート p 59, 60

(2) 住居の機能と住まい方

ア 家族の住空間について考え、住居の基本的な機能について知ること。

59

衣生活・住生活 4

1 年 4 組 / 番 氏名

住まいの役割を知り、住まいの空間の使い方について考えてみよう！(7月12)



調べてみよう！

住まいには、どのような役割があるでしょうか。それぞれの図に割を調べ、記入しよう。

生命と生活を守る	休養とやすみをもたらし	子どもを育て家族がまえる



確認しよう！

生活行為と住まいの空間についてまとめてみよう。また、それぞれの空間にふさわしいシールをはろう。

空間の名称	生活行為	シール
(家族共有)の空間	団らんや食事などを行う	
(個人)の空間	睡眠や勉強、趣味や仕事のため	
(生理・衛生)の空間	浴室トイレなど	
(家事)の空間	調理や洗濯など	
(移動と収納)の空間	その他 廊下や押し入れなど	

教科書を参考に住まいの役割を穴埋めし、住居の基本的な機能について知る。
予習・復習・自習にも使えます。

朝起きて、どこで何をするか問い、住空間と生活行為について振り返り、まとめとして、シールを貼って、生活行為を記入した。

自分の家を想起して、振り返る。

61

衣生活・住生活 5

年 組 番 氏名

安全な住まい方について考えてみよう！

(月 日)



考えてみよう！

あなたの家を思い浮かべてみよう。家の中に、危険な場所（箇所）はないだろうか。また、家の中でけがをしそうになったり、実際にけがをした経験があったら思い出してみよう。

危険な場所（箇所）	けがをしそうになった／けがをした経験
階段のあたり	おていりすると同時に階段のあたりで足を滑らせた。

☆自分の家を想起して、振り返る。

学習ノート p 6 1

☆皆が生活している学校は大丈夫かな？と問い学校の危険箇所を調査・発表する。



確認しよう！

住まいと安全にかかわる下の文について、() にあてはまることばを下の語群から選び、記入しよう。

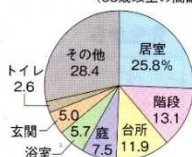
- 住まいの中では、思いがけない（**事故**）や（**けが**）が起こることがある。それらを（**家庭内事故**）という。特に（**高齢者**）や（**子ども**）に多く起こる。
- 事故の原因としては、（**風呂**）でおぼれる、（**階段**）で転倒する、階段から（**落下**）するといったことが挙げられる。
- これらの事故を防ぐためには、（**安全**）に住まう工夫が必要である。（**バリアフリー**）が不自由な人や、高齢者のために工夫された住宅や製品、環境を（**ユニバーサルデザイン**）という。また、誰もが使いやすいデザインの製品や環境のことを（**ユニバーサルデザイン**）という。

家庭内事故 事故 高齢者 風呂 バリアフリー 転落
廊下 体 けが 幼児 安全 ユニバーサルデザイン



参考 家庭内事故にかかわる資料

■家庭内事故の発生場所（65歳以上の高齢者）



■家庭内事故の原因となった設備や商品（65歳以上の高齢者）

1 階段	13.4%
2 床	9.9%
3 ベッド	4.7%
4 浴室設備	3.9%
5 包丁	3.4%

（国民生活センター2008年報道資料より）

家庭内事故の原因（平成20年）

幼児（0～4歳）



高齢者（65歳）以上



（厚生労働省・平成20年人口動向統計）

家庭内でも事故が起こるのだな

技術・家庭科（家庭分野）
「快適で安全な住まい」

自校の危険箇所
危険回避の対策
調査・発表

安全な住まい→
『倒れる』『落ちる』
『割れる』の視点に
対する対策が必要

もし、地震が起きたら〇〇中は大丈夫？

・避難経路
・耐震工事
大丈夫！

調理室のお皿
危なそう！

学習課題
学校の危険箇所や安全対策を調査しよう！

どこの、何が、どうなるだろう。

どのくらいの
地震だろう...

調理室..
体育館..
教室..

地震に被災した音楽室の写真



やってみよう！

下の図のような住まいの中では、どのような家庭内事故が起こりうる事故とその原因、事故の防ぎ方を考えてみよう。



☆協同的な学びの場面としての調査活動を入れた。アクティブラーニングの視点を取り入れて実際に見ながら、学校内を班で調査した。

(1) 火事が起こるかも… 報

どの場所？	どんな理由？	火事を防ぐためにできそうなこと
教室	火災のうち器がつかって…と思った	
図書館	本が燃える	

教室は、火災報知機が着いていることを発見した生徒。

(2) 地震が起こったら…

どの場所？	どんなことが起こる？	それを防ぐためにできそうなこと
教室	テレビがたおれる	しっかりくっつける 固定
こ	ロッカーがたおれる	
図書館	本が落ちてくる	

(3) けがをしそう…

どの場所？	どんな理由？	けがを防ぐために
図書館	本が落ちてくる	

教室のテレビを手で動かして、テレビの下に対策がされていることに気づいた生徒。

(4) その他にも…

どの場所？	どんな理由？	それを防ぐために
図書館	カギに ついてくる 校歌の歌が落ちる	



ふりかえろう！

年 組 番 氏名

